

資料館協議会 会議録

日時：平成29年9月21日（木）
午後1時30分～2時15分
場所：文化財事務所（駒場） 会議室

委員：出席7名・欠席1名
傍聴者：なし

進行：社会教育部長

・委員への委嘱書の交付

1 開 会

2 教育長あいさつ

3 自己紹介

4 役員を選出

進 行 佐久市重要文化財旧中込学校及び資料館条例第10条第1項により、「会長は、委員の互選によりこれを定める。」と規定されていることから、委員に意見を求めます。

委 員 従来から旧中込学校保存会の会長が本協議会の会長を務めておられることから、上原武茂委員が良いのではないかと思います。

進 行 他に意見はありませんか。

<意見なし>

進 行 お諮りいたします。
上原武茂委員の会長について、賛成の方は拍手により承認願います。

<全員拍手>

進 行 会長は上原武茂委員に決定しました。

次に会長代理の選出ですが、佐久市重要文化財旧中込学校及び資料館条例第10条第3項に「あらかじめ会長が指名すること。」と規定されていることから、上原会長から指名願います。

会 長 旧中込学校がございます中込地区前林区の区長であります、岡村弘充委員を会長代理に指名します。

5 会長あいさつ

6 会議事項（事務局説明、質疑、意見等要約）

【佐久市重要文化財旧中込学校及び資料館条例第10条第2項の規定により、会長が議長を務める。】

会 長 「(1) 報告事項について」事務局から説明願います。

事 務 局 「ア 旧中込学校・資料館の入館者状況について」【資料1・2】

<【資料1】についての説明>

今年度の入館者数は、4月から8月までで、平成28年度との比較では、各月とも増加しており、8月末までの合計で995人増、132%となっております。

また旧中込学校防災修理整備工事前の平成25年度との比較では、ほぼ同数となっております。

昨年度が取り組んでいる、写真撮影会の誘致や佐久市公式ホームページ内で配信している動画「歴史の中で美しい時を」の影響等によるものと考えています。

<【資料2】についての説明>

6月23日の「信濃毎日新聞」と同30日の「佐久市民新聞」の記事ですが、結婚式の前撮り撮影が行われており、今年度、すでに2回実施されています。それ以外にも、現在、結婚前写真撮影1件、個人で大正期の着物を着用しての撮影や、ドラマの撮影に対する問い合わせもあります。

今後も、引き続き写真撮影会等の誘致を行い、観覧者の増加に取り組んでいきたいと考えています。

会 長 ただいまの事務局からの報告にご質問・ご意見等がございましたら、ご発言をお願いします。

委員 <質問・意見なし>

会長 次に「(2) その他」ですが、事務局から何かありますか。

事務局 「旧中込学校の開校日に関連する無料公開について」

これまで、「旧中込学校」の前身であります「成知学校」の開校日、明治6年9月27日にちなみまして、その前後の日曜日に1日、実施していました無料公開ですが、旧中込学校保存会の皆様と相談する中で、今年度は9月30日と10月1日の土日の2日間の無料公開を計画しており、より多くの皆様に太鼓楼を含め、旧中込学校を観覧していただきたいと考えています。

会長 ただいまの事務局からの報告にご質問・ご意見等がございましたら、ご発言をお願いします。

委員 <質問・意見なし>

会長 この機会に旧中込学校保存会の概要をお話します。現在、保存会の会員は195名で、その中で理事・監事などの役員35名が中心になって運営しています。現在、教育委員会と業務委託契約を締結しており、周辺の草刈り、機関車の清掃、藤の管理を年間十数回にわたり実施しています。ご意見等がありましたら、ご指導いただきたいと思えます。

委員 <質問・意見なし>

会長 その他に何かありますか。

委員 この協議会の趣旨がよくわからないのですが、まず条例があるならば、それを資料として出してもらいたいです。できれば最初に資料により設置状況などを説明してほしいのと、何のための会議で、どういう意見が求められているのかということも示してほしいです。事務局も意見を出してほしいならば、そのように進めていく必要があると思えます。

例えば、今お話しがあった保存会のことであったら、保存会の資料が一枚あって詳しくお話しをしていただいたりして、その活動を理解してもらわないと意見は求められないと思えます。もう少し会議の進め方などを工夫してもらいたいです。毎回このような進め方ですか。

事務局 例年こちらの方で説明させていただいて、様々なご意見をいただいております。

なお、先ほど委員から保存会の活動に対するお話があったのですが、保存会からは会長が委員に選出されており、この資料館協議会自体が「保存会」ということではないということをご理解いただきたいです。

委員 新任委員ですので、それを先に言ってほしかったです。

先ほどの教育長のお話にあった文化財の火災について言えば、例えば旧中込学校が火災になった場合の緊急体制や、火事の際に持ち出すものの優先順位などをこの会議で話し合ったら良いのではないのでしょうか。

会長 先ほど議題として、事務局から「旧中込学校・資料館の入館者状況について」という説明がありましたが、前回はその説明に対して、年々入館者が減ってきている状況について、1時間ほど委員と事務局との間で活発な議論がなされました。意見が出なかったから議事が進んでいないというわけでないと思います。その点をご承知おきください。

委員 意見が出なかったからいいのではなくて、意見を出せるようにしてほしいです。それが事務局の仕事であると思っています。ぜひ次回をお願いします。

事務局 どうもありがとうございます。委員の強いご意見を承りました。会議の進め方について大変参考になるお話をいただいたと思っております。

本日は、会議の議題が少なかったこともありますが、お帰りの際に、今回この事務所に完成しました「考古遺物展示室」をご覧いただく時間を設けておりました。その場合も、あらかじめ本日の日程をお話し申し上げればよかったのかもしれませんが。また今後も多様なご意見をいただけるよう会議の進行については工夫をさせていただきたいと思いますので、よろしくをお願いします。

なお、昨年の会議では、旧中込学校の観覧者数が年々減少してきているという状況の中で、観覧者の増加対策についてどのようにするかというようなご意見をいただきながら、1時間ほど議論をさせていただきました。

会長 委員の皆様から他に何か意見はございますか。

事務局 旧中込学校資料館では従来から展示を行っており、その展示等につきましても何かご意見をいただきたいと思いますので、よろしくをお願いします。

委員 平成27年9月の入館者が1726人で突出しているのはなぜか、小・中学生を含んでいるのか、市内・市外ほどのくらいの人数があるのかなど、そういう資料を出していただければ議論にもなりますが、ただ数字を見ただけで議論するのは難しいと思います。

このような会議は、一番事務方が意見を欲しいと思いますので、どのような意見が欲しいかを自分達で提示していくべきです。運営にあたり、いろいろと悩まれていることがあるかと思いますが、具体的例を出して、細かく意見を聞いていただけると、委員も意見が言えます。

事務局 例えば、昨年の観覧者数は、一般が5034人、高校・大学生が81人、小・中学生が1045人、合計で6160人となります。ただし、この6160人のうち、料金の徴収を行ったものが4549人となり、差し引いた1611人については減免ということになります。この減免につきましては教育上の見地等で行われるものに対する措置となります。

実際に料金を徴収いたしました4549人の内訳は、一般が4309人、高校・大学生が80人、小・中学生が160人となります。

また、平成28年度の10月、平成27年度の9月、平成25年度の9月が突出して観覧者数が多いのは、開校記念日の無料公開事業があった月であり、暦の関係で10月になる時と9月末になる時があるため、それが大きく影響しています。

委員 先ほど私が小・中学生の観覧状況を聞いたのは、児童・生徒の観覧の伸び率に期待できないとすると、それを補填するために、一般の方たちにどのように観覧を勧めていくべきかという方法論について議論する必要があると思ったからです。もし学校側で児童・生徒の観覧を増やせる余地があるのであれば、さらに勧めてもらうことにより対処できるのではないのでしょうか。そのような議論ができることが好ましく、そのための材料を用意していただきたい。

事務局 次回からはもう少し丁寧な資料を用意させていただく中で、説明させていただきます。

なお、昨年度に民間の方が旧中込学校の建設に関するDVDを作り、それを100枚ご寄贈いただきましたので、南北佐久地域の小・中学校全校に配付しました。このDVDの配付は、近隣の小・中学生の皆さんに是非来ていただきたいという想いと、当時の学校建設の状況などを知る良い資料であることから、観覧者増加に向けた対策として実施いたしました。

会長 委員から建設的な意見がありました。今後も引き続き事務局の方で対応していただきたいと思います。

その他に何かありますか。

私の方から申し上げますが、先ほど旧中込学校保存会の資料も出てないというご指摘がございましたが、参考に詳細な資料が欲しいということであれば私の方で準備して出すこともできます。ただし、保存会は協議会の一構成員であって、皆さんに保存会の活動などをお諮りする必要はないものなので、それだけのご理解いただきたいです。

それでは、以上をもちまして、本日の協議会を閉会とさせていただきます。

事務局 先ほど委員からもご指摘があったように、日ごろ我々も気を付けているはずですが、資料については常に分析を伴い、その評価を併せて発表しなければならないことを改めて再認識させていただきました。貴重なご意見ありがとうございました。

7 閉 会